

1. 日 時 : 令和6年12月24日 (火) 17:50 ~ 18:00
2. 場 所 : 特別会議室(管理棟3階)
3. 出席者 : 古宮委員長、藤本委員、並川委員、中野委員(web参加)、清水委員(web参加)、常風委員、谷委員、松浦委員(web参加)、中原委員、藤田委員、稲田委員(web参加)、金子委員(web参加)、池澤委員
4. 陪席者 : 総務企画課 研究推進室 早尻、森田、山本
5. 議 事 : 臨床研究等利益相反マネジメント委員会に諮った申請において、COIに問題が無いことが確認された。

迅速申請**(1) ヒト遺伝性腎腫瘍患者における原因遺伝子異常の解析と診断治療への適用**

(28-32)

研究者: 泌尿器科学 講師 蘆田 真吾

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(2) 日本人向けの嗅覚刺激療法(嗅覚トレーニング)の確立のための比較研究

(2020-63)

研究者: 看護学部門 教授 奥谷 文乃

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(3) 喘息発作の全国サーベイランスを介した呼吸器感染症の早期検出と流行把握の研究

(2020-84)

研究者: 小児思春期医学 助教 大石 拓

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(4) 術前濃尿が5-アミノレブリン酸を用いた光線力学的診断の診断精度に与える影響

(2021-90)

研究者: 泌尿器科学 教授 井上 啓史

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(5) 頭頸部癌の免疫組織学的検討:予備研究

(2021-137)

研究者: 耳鼻咽喉科頭頸部外科学 准教授 小森 正博

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(6) 真珠腫性中耳炎の光力学診断の研究

(2022-71)

研究者: 耳鼻咽喉科頭頸部外科学 客員教授 小林 泰輔

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(7) YUBAメソッドを用いた発声訓練による嚥下機能改善効果の検証

(2023-55)

研究者: 耳鼻咽喉科頭頸部外科学 特任教授 兵頭 政光

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(8) 脳内神経内科患者レジストリー

(2023-52)

研究者: 脳神経内科学 講師 大崎 康史

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(9) 頭部装着型嚥下モニターを用いたソフトゼリー使用による食事中の嚥下評価

(2023-61)

研究者: 耳鼻咽喉科頭頸部外科学 特任教授 兵頭 政光

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(10) 経皮的左心耳閉鎖システムを用いた非弁膜症性心房細動患者の塞栓予防の有効性と安全性に関する多施設レジストリー研究—J-LAAO—

(2023-141)

研究者: 老年病・循環器内科学 教授 北岡 裕章

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(11) 小児・思春期のクラミジア感染症・淋菌感染症に関する実態調査

(2024-82)

研究者: 臨床感染症学 教授 山岸 由佳

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(12) アレルギー疾患をもつ患者さんへの災害対策に関する研究3

(2024-83)

研究者: 小児思春期医学 助教 大石 拓

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(13) アレルギー疾患をもつ患者さんへの災害対策に関する研究3

(2024-83)

研究者: 小児思春期医学 助教 大石 拓

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(14) 造血器疾患における抗血小板作用を有する分子標的治療薬等薬剤の影響

(2024-79)

研究者: 血液内科学 教授 小島 研介

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(15) 環椎内側に瘻孔が確認できた脳脊髄液漏出症の1例

(2024-84)

研究者: 脳神経外科学 学内講師 中居 永一

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(16) 膀胱癌に対する経尿道的膀胱蒸散術(TULA)の有効性及び安全性に関する観察研究

(2024-85)

研究者: 泌尿器科学 助教 福原 秀雄

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(17) 医師の臨床判断を考慮した実診療データにおける欠測値の新しい推定方法

(2024-86)

研究者: 医学情報センター 教授 畠山 豊

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

不適合報告について

(1) 一般社団法人日本脳神経外科学会データベース研究事業(Japan Neurosurgical Database)

(2017-172)

研究責任者: 脳神経外科学 教授 上羽 哲也

古宮委員長から、関係資料に基づき、不適合の発生について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、承認となった。

(2) 小児用転倒・転落防止対策の効果
～小児用転倒・転落リスクアセスメントツール(C-FRAT)導入前後でアンケート調査を実施して～

(2022-076)

研究責任者: 看護部 看護師 正岡 佳子

古宮委員長から、関係資料に基づき、不適合の発生について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、承認となった。

(3) 頸椎手術が嚥下機能へ及ぼす影響:前方手術と後方手術の比較

(2022-060)

研究責任者: 整形外科 講師 田所 伸朗

古宮委員長から、関係資料に基づき、不適合の発生について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、承認となった。